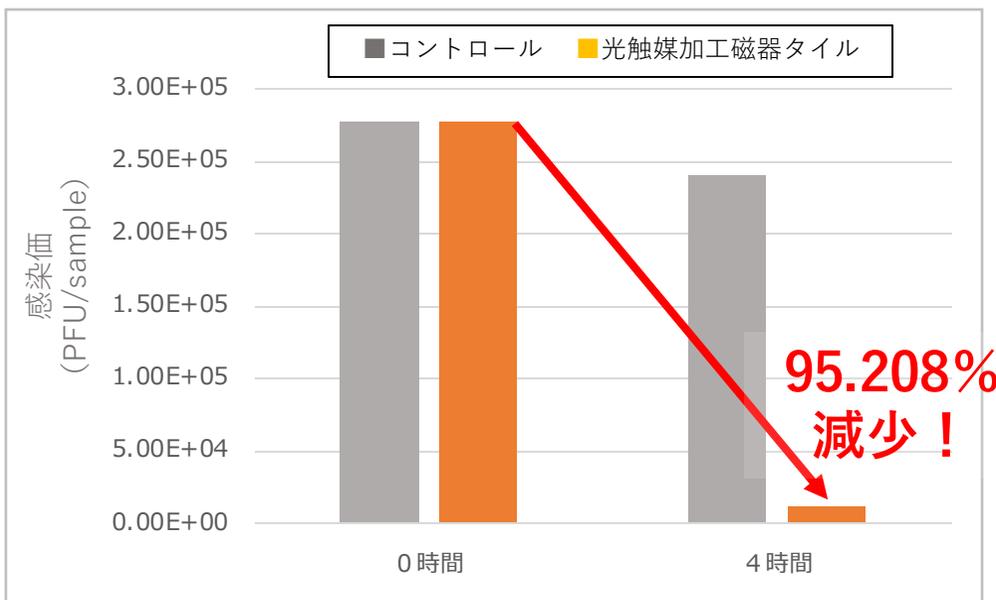




keskinと同成分の光触媒製品にて 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)への抗ウイルス効果を確認



本試験は、予め光触媒コーティングを行った磁器タイル上に新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) を接種し、380nm以下の紫外線をカットした500luxの可視光を4時間照射、その結果、**95.208%の感染価減少**を確認し、不活化効果が確認されました。

光触媒加工磁器タイル	0時間	4時間
不活化効果 (Mv)	-	1.32
減少率 (%)	-	95.208%

※本試験は、弊社サプライヤーがkeskinと同成分の光触媒コーティング剤（成分：酸化チタン+水+金属化合物）を用いて、奈良県立医科大学へ委託、実施したものです。

報告書抜粋

本試験で使用した光触媒加工した磁器タイルは、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に接触させることにより不活化することが判明した。本試験品を使用することにより、物質の表面についた新型コロナウイルスによる接触感染防止に有効である可能性が考えられた。なお、空間に浮遊するウイルスへの効果、人体への影響については検証を行っていない。

公立大学法人
奈良県立医科大学医学部
微生物感染症学講座

